

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限（2002年2月5日設定）	
運用方針	三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド受益証券を主要投資対象とし、わが国を除く世界主要国の公社債への分散投資により、信託財産の長期的な成長をめざします。 （ファンドにおいてわが国を除く世界主要国の公社債とは、国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債（複数国が協調して設立した国際的な組織が発行する債券）、社債等を指します。）実質組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。	
主要運用対象	ベビーフンド	三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。このほか、当ファンドで直接投資することがあります。
	マザーファンド	わが国を除く世界主要国の公社債（国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債、社債等）を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーフンド	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資に制限を設けません。
分配方針	毎年4回決算（原則として3、6、9、12月の各15日。ただし、15日が休業日の場合は翌営業日とします。）を行い、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

# 三菱UFJ 海外債券オープン （3ヵ月決算型）

愛称：四季の恵み（海外債券）

第70期（決算日：2019年9月17日）

第71期（決算日：2019年12月16日）

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、お手持ちの「三菱UFJ 海外債券オープン（3ヵ月決算型）」は、去る12月16日に第71期の決算を行いましたので、法令に基づいて第70期～第71期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



## 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用  
 フリーダイヤル **0120-151034**  
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、  
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

## 本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

## ○最近10期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			FTSE世界国債インデックス (除く日本・円ベース)		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		税 込 分 配	み 金 期 騰 落	中 率 %	期 騰 落	中 率 %			
	円	円	円	%		%	%	%	百万円
62期(2017年9月15日)	10,688		75	3.4	454.45	4.1	96.2	—	11,492
63期(2017年12月15日)	10,783		80	1.6	462.75	1.8	97.2	—	11,431
64期(2018年3月15日)	10,328		75	△3.5	442.59	△4.4	98.0	—	11,035
65期(2018年6月15日)	10,097		75	△1.5	444.54	0.4	97.6	—	10,899
66期(2018年9月18日)	10,120		70	0.9	451.59	1.6	97.1	—	11,002
67期(2018年12月17日)	10,097		65	0.4	453.56	0.4	96.1	—	10,964
68期(2019年3月15日)	10,146		65	1.1	457.19	0.8	98.2	—	11,080
69期(2019年6月17日)	10,065		70	△0.1	456.62	△0.1	98.0	—	11,037
70期(2019年9月17日)	10,127		65	1.3	463.29	1.5	98.6	—	11,155
71期(2019年12月16日)	10,237		60	1.7	472.22	1.9	95.4	—	11,229

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額		FTSE世界国債インデックス (除く日本・円ベース)		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
		円	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
第70期	(期 首) 2019年6月17日	10,065	—	456.62	—	98.0	—
	6月末	10,106	0.4	459.55	0.6	97.9	—
	7月末	10,134	0.7	460.69	0.9	94.2	—
	8月末	10,195	1.3	464.28	1.7	97.4	—
	(期 末) 2019年9月17日	10,192	1.3	463.29	1.5	98.6	—
第71期	(期 首) 2019年9月17日	10,127	—	463.29	—	98.6	—
	9月末	10,187	0.6	467.48	0.9	98.3	—
	10月末	10,273	1.4	470.06	1.5	97.5	—
	11月末	10,256	1.3	470.90	1.6	98.0	—
	(期 末) 2019年12月16日	10,297	1.7	472.22	1.9	95.4	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

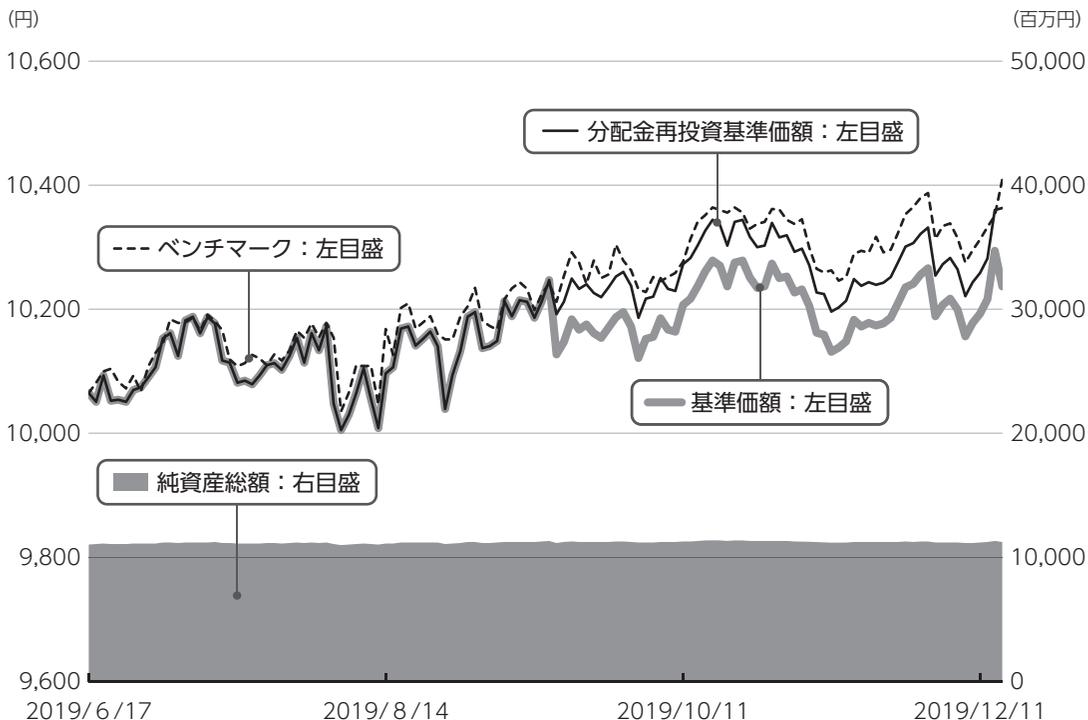
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

# 運用経過

第70期～第71期：2019年6月18日～2019年12月16日

## ▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第70期首	10,065円
第71期末	10,237円
既払分配金	125円
騰落率	3.0%
	(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

### 基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ3.0%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

### ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（3.4%）を0.4%下回りました。

## 基準価額の主な変動要因

### 上昇要因

欧米金利が低下したことや債券利子収入を享受したこと、英ポンドが対円で上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

### 下落要因

ユーロやノルウェークローネが対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

第70期～第71期：2019年6月18日～2019年12月16日

## 投資環境について

### ▶ 海外債券市況

#### 欧米長期金利は低下しました。

当作成期首から2019年8月下旬にかけて、米中貿易摩擦に対する長期化懸念や英国の欧州連合（EU）離脱への不透明感、欧州中央銀行（ECB）による金融緩和観測の高まりなどから、欧米長期金利は低下しました。その後、米中貿易摩擦や英国のEUからの合意なき離脱に対する懸念が後退し、投資家のリスクセンチメントが改善したことなどから欧米長期金利は上昇しました。結果、当作成期を通じてみると、欧米長期金利は低下しました。

### ▶ 為替市況

#### 米ドルは対円で上昇、ユーロは対円で下落しました。

当作成期首から2019年8月下旬にかけては、米中貿易摩擦に対する長期化懸念や英国のEU離脱への不透明感などにより、投資家のリスクセンチメントが悪化したことなどを受けて、米ドル・ユーロは対円で下落しました。その後、米中貿易摩擦や英国のEUからの合意なき離脱に対する懸念が後退したことなどを背景に、投資家のリスクセンチメントが改善したことなどから米ドル・ユーロは上昇しました。当作成期を通じてみると、米ドルは対円で上昇、ユーロは対円で下落しました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

### ▶ 三菱UFJ 海外債券オープン（3ヵ月決算型）

三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド受益証券を通じて、わが国を除く世界主要国の公社債に投資をしています。債券の実質組入比率は、運用の基本方針にしたがい高位に維持しました。

### ▶ 三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド

中長期的にベンチマークを上回る投資成

果を目指します。

わが国を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とし、ベンチマークを中長期的に上回る投資成果をめざして運用を行いました。作成期を通じて債券の組入比率は高位を維持しました。

債券デュレーション（平均回収期間や金利感応度）については、米国の債券デュレーションはベンチマーク比中立で維持、欧州はECBによる緩和的な金融政策の更なる継続を見込み、作成期を通じて同

中立から長めでコントロールしました。欧州においては、作成期を通じてスペインをベンチマーク比オーバーウェイトで維持、イタリアは同中立からオーバーウェイトでコントロールしました。フランス、オランダは作成期を通じて同アンダーウェイトで維持し、ドイツは同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。

カントリーアロケーション戦略（通貨配分）では、景気の相対感等に着目し通貨配分をコントロールしました。米ドルは作成期首から2019年12月上旬にかけて

ベンチマーク比オーバーウェイトから中立でコントロールし、12月中旬に同アンダーウェイトに変更しました。ユーロ、豪ドルは作成期を通じて同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。英ポンドは作成期首から10月まで同中立からアンダーウェイトでコントロールし、11月上旬から同オーバーウェイトに変更しました。カナダドル、メキシコペソ、ノルウェークローネは作成期を通じて同中立からオーバーウェイト、南アフリカランドは作成期を通じて同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。

第70期～第71期：2019年6月18日～2019年12月16日

## 当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ▶ **三菱UFJ 海外債券オープン（3ヵ月決算型）**  
 ファンドの騰落率は、ベンチマークであるFTSE世界国債インデックス（除く日本・円ベース）の騰落率（3.4%）を0.4%下回りました。

### マザーファンド保有以外の要因

信託報酬等の費用がマイナスに影響しました。

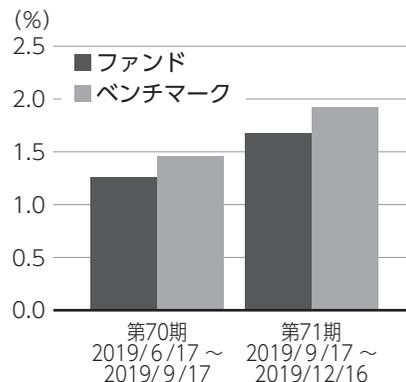
### マザーファンド保有による要因

#### プラス要因

金利低下局面で、欧州のデフレーションをベンチマーク比長めで維持したことなどがプラス要因となりました。

スペイン、イタリアをベンチマーク比オーバーウェイト

### 基準価額（ベビーファンド）とベンチマークの対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

トとしていたことなどがプラス要因となりました。

### マイナス要因

ノルウェークローネをベンチマーク比オーバーウェイトとしていたことなどがマイナス要因となりました。

## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

### 分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第70期	第71期
	2019年6月18日～2019年9月17日	2019年9月18日～2019年12月16日
当期分配金（対基準価額比率）	<b>65</b> (0.638%)	<b>60</b> (0.583%)
当期の収益	47	49
当期の収益以外	17	10
翌期繰越分配対象額	2,480	2,469

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

### ▶三菱UFJ 海外債券オープン（3ヵ月決算型）

三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド受益証券の組入比率を高位とする方針です。

### ▶三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド

金利戦略においては、各国の景気動向に加え、財政政策・金融政策を含む各種政策や市場の内部要因が長期金利へ与える

影響を考慮し、デフレーションなどのコントロールを行います。その中で、欧州では各国の財政状況や政策対応などを重視した銘柄選別に注力します。また、カントリーアロケーション戦略においては、各国のファンダメンタルズ状況や投資家

のリスク選好度を重視し、環境見通しの変化に対応して調整を行う方針です。債券の組入比率は高位を維持し、信用力の高い国債中心の組み入れを維持する方針です。

2019年6月18日～2019年12月16日

## 1万口当たりの費用明細

項目	第70期～第71期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	61	0.596	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(30)	(0.298)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(28)	(0.271)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(3)	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.012	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.009)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	62	0.608	

作成期中の平均基準価額は、10,162円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

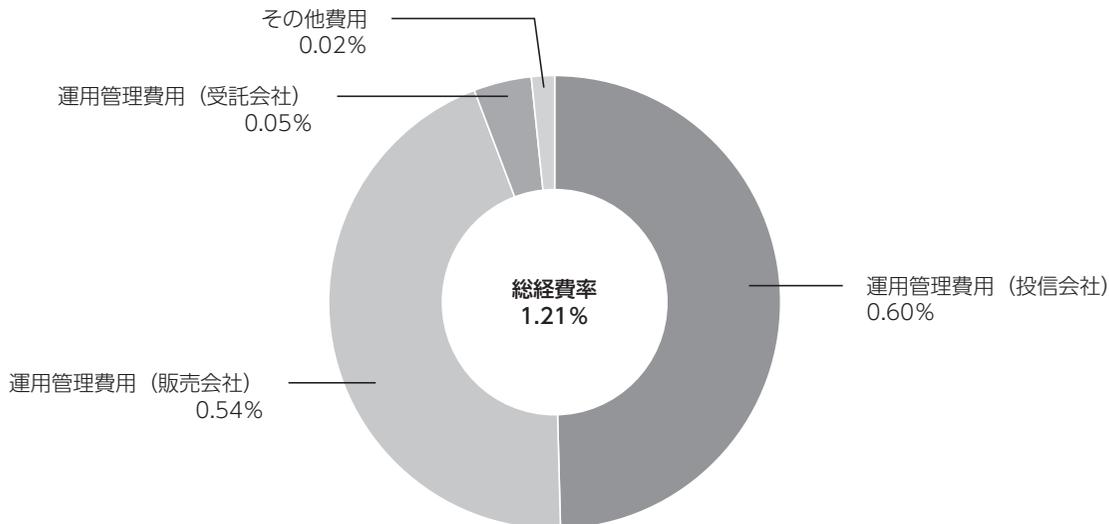
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## （参考情報）

### ■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.21%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2019年6月18日～2019年12月16日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第70期～第71期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド	千口 80,990	千円 242,928	千口 147,410	千円 445,177

## ○利害関係人との取引状況等

(2019年6月18日～2019年12月16日)

## 利害関係人との取引状況

## &lt;三菱UFJ 海外債券オープン（3ヵ月決算型）&gt;

該当事項はございません。

## &lt;三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド&gt;

区 分	第70期～第71期					
	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	B A	うち利害関係人 との取引状況D	D C		
為替直物取引	百万円 14,346	百万円 1,512	10.5	百万円 14,076	百万円 135	1.0

平均保有割合 25.6%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUFJ証券です。

## ○組入資産の明細

(2019年12月16日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	第69期末		第71期末	
	口 数	評 価 額	口 数	評 価 額
	千口	千円	千口	千円
三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド	3,716,792	3,650,372	11,202,993	

## ○投資信託財産の構成

(2019年12月16日現在)

項 目	第71期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド	11,202,993	98.9
コール・ローン等、その他	129,280	1.1
投資信託財産総額	11,332,273	100.0

(注) 三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（44,303,366千円）の投資信託財産総額（47,745,634千円）に対する比率は92.8%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=109.43円	1 カナダドル=83.04円	1 メキシコペソ=5.75円	1 ユーロ=121.74円
1 イギリスポンド=146.13円	1 スウェーデンクローネ=11.66円	1 ノルウェークローネ=12.11円	1 ポーランドズロチ=28.42円
1 オーストラリアドル=75.27円	1 シンガポールドル=80.81円	1 マレーシアリングギット=26.41円	1 南アフリカランド=7.54円

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第70期末	第71期末
	2019年9月17日現在	2019年12月16日現在
	円	円
(A) 資産	11,263,112,693	11,332,273,177
コール・ローン等	59,027,607	59,289,088
三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド(評価額)	11,129,548,312	11,202,993,411
未収入金	74,536,774	69,990,678
(B) 負債	107,448,291	102,905,262
未払収益分配金	71,601,599	65,816,630
未払解約金	2,446,655	3,591,822
未払信託報酬	33,281,967	33,378,416
未払利息	107	83
その他未払費用	117,963	118,311
(C) 純資産総額(A-B)	11,155,664,402	11,229,367,915
元本	11,015,630,635	10,969,438,416
次期繰越損益金	140,033,767	259,929,499
(D) 受益権総口数	11,015,630,635口	10,969,438,416口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,127円	10,237円

## ○損益の状況

項 目	第70期	第71期
	2019年6月18日～ 2019年9月17日	2019年9月18日～ 2019年12月16日
	円	円
(A) 配当等収益	△ 6,821	△ 3,543
受取利息	33	117
支払利息	△ 6,854	△ 3,660
(B) 有価証券売買損益	172,718,662	219,115,680
売買益	174,163,284	220,778,664
売買損	△ 1,444,622	△ 1,662,984
(C) 信託報酬等	△ 33,400,002	△ 33,496,727
(D) 当期損益金(A+B+C)	139,311,839	185,615,410
(E) 前期繰越損益金	△ 739,347,683	△ 659,955,007
(F) 追加信託差損益金	811,671,210	800,085,726
(配当等相当額)	( 1,919,918,539)	( 1,922,710,338)
(売買損益相当額)	(△1,108,247,329)	(△1,122,624,612)
(G) 計(D+E+F)	211,635,366	325,746,129
(H) 収益分配金	△ 71,601,599	△ 65,816,630
次期繰越損益金(G+H)	140,033,767	259,929,499
追加信託差損益金	811,671,210	800,085,726
(配当等相当額)	( 1,920,038,816)	( 1,922,841,968)
(売買損益相当額)	(△1,108,367,606)	(△1,122,756,242)
分配準備積立金	812,311,668	786,357,520
繰越損益金	△1,483,949,111	△1,326,513,747

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## &lt;注記事項&gt;

- ①作成期首（前作成期末）元本額 10,966,393,366円  
 作成期中追加設定元本額 308,130,737円  
 作成期中一部解約元本額 305,085,687円  
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1.0237円です。

## ②分配金の計算過程

項 目	2019年6月18日～ 2019年9月17日	2019年9月18日～ 2019年12月16日
費用控除後の配当等収益額	52,722,754円	53,991,797円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円	－円
収益調整金額	1,920,038,816円	1,922,841,968円
分配準備積立金額	831,190,513円	798,182,353円
当ファンドの分配対象収益額	2,803,952,083円	2,775,016,118円
1万口当たり収益分配対象額	2,545円	2,529円
1万口当たり分配金額	65円	60円
収益分配金金額	71,601,599円	65,816,630円

## ○分配金のお知らせ

	第70期	第71期
1万口当たり分配金（税込み）	65円	60円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

# 三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド

## 《第20期》決算日2019年12月16日

[計算期間：2018年12月18日～2019年12月16日]

「三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド」は、12月16日に第20期の決算を行いました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第20期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	<p>FTSE世界国債インデックス（除く日本・円ベース）をベンチマークとし、これを中長期的に上回る投資成果をめざします。</p> <p>運用にあたっては、各国のマクロ分析や金利予測に基づいて、カントリーアロケーション、デュレーションおよび残存構成のコントロール、利回り較差に着目した銘柄選択でアクティブに超過収益の獲得をめざします。さらに、ポートフォリオとベンチマークを比較分析することにより、リスクのチェックとコントロールを行います。</p> <p>組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。ただし、エクスポージャーのコントロール等を目的として為替予約取引等を活用する場合があります。</p> <p>公社債の組入比率は高位（通常の状態では90%以上）を基本とします。</p> <p>（ファンドにおいてわが国を除く世界主要国の公社債とは、国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債（複数国が協調して設立した国際的な組織が発行する債券）、社債等を指します。）</p>
主要運用対象	わが国を除く世界主要国の公社債（国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債、社債等）を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資に制限を設けません。

### ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		FTSE世界国債インデックス (除く日本・円ベース)		債組入比率	債券先物比率	純資産総額
	期騰落	率	期騰落	率			
	円	%		%	%	%	百万円
16期(2015年12月15日)	29,974	△1.8	465.14	△3.0	97.6	—	54,634
17期(2016年12月15日)	28,595	△4.6	438.85	△5.7	97.6	—	45,623
18期(2017年12月15日)	29,913	4.6	462.75	5.4	97.5	—	44,779
19期(2018年12月17日)	29,150	△2.6	453.56	△2.0	96.4	—	45,158
20期(2019年12月16日)	30,690	5.3	472.22	4.1	95.6	—	44,475

(注) FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		F T S E 世界国債インデックス (除く日本・円ベース)		債 組 入 比 率 %	債 先 物 比 率 %
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2018年12月17日	円 29,150	% —	453.56	% —	96.4	—
12月末	28,862	△1.0	447.21	△1.4	97.7	—
2019年1月末	28,753	△1.4	447.56	△1.3	98.4	—
2月末	29,169	0.1	452.77	△0.2	98.4	—
3月末	29,572	1.4	456.98	0.8	98.0	—
4月末	29,512	1.2	456.10	0.6	98.3	—
5月末	29,322	0.6	455.64	0.5	98.3	—
6月末	29,759	2.1	459.55	1.3	98.2	—
7月末	29,874	2.5	460.69	1.6	94.4	—
8月末	30,081	3.2	464.28	2.4	97.6	—
9月末	30,283	3.9	467.48	3.1	98.6	—
10月末	30,571	4.9	470.06	3.6	97.7	—
11月末	30,549	4.8	470.90	3.8	98.3	—
(期 末) 2019年12月16日	30,690	5.3	472.22	4.1	95.6	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

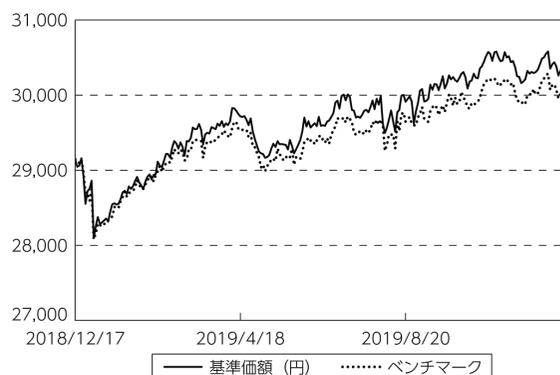
## ◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ5.3%の上昇となりました。

## ◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(4.1%)を1.2%上回りました。

## 基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

## ● 基準価額の主な変動要因

### (上昇要因)

欧米金利が低下したことや債券利子収入を享受したこと、英ポンドやメキシコペソが対円で上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

### (下落要因)

米ドルやユーロが対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

## ● 投資環境について

### ◎ 海外債券市況

- ・ 欧米長期金利は低下しました。
- ・ 期首から2019年8月下旬にかけて、米中貿易摩擦に対する長期化懸念や英国の欧州連合（EU）離脱への不透明感、欧州中央銀行（ECB）による金融緩和観測の高まりなどから、欧米長期金利は低下しました。その後、米中貿易摩擦や英国のEUからの合意なき離脱に対する懸念が後退し、投資家のリスクセンチメントが改善したことなどから欧米長期金利は上昇しました。結果、期を通じてみると、欧米長期金利は低下しました。

### ◎ 為替市況

- ・ 米ドル・ユーロは対円で下落しました。
- ・ 期首から2019年8月下旬にかけては、米中貿易摩擦に対する長期化懸念や英国のEU離脱への不透明感などにより、投資家のリスクセンチメントが悪化したことなどを受けて、米ドル・ユーロは対円で下落しました。その後、米中貿易摩擦や英国のEUからの合意なき離脱に対する懸念が後退したことなどを背景に、投資家のリスクセンチメントが改善したことなどから米ドル・ユーロは上昇しました。期を通じてみると、米ドル・ユーロは対円で下落しました。

## ● 当該投資信託のポートフォリオについて

- ・ 中長期的にベンチマークを上回る投資成果をめざします。
- ・ わが国を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とし、ベンチマークを中長期的に上回る投資成果をめざして運用を行いました。期を通じて債券の組入比率は高位を維持しました。
- ・ 債券デュレーション（平均回収期間や金利感応度）については、米国の債券デュレーションはベンチマーク比中立で維持、欧州はECBによる緩和的な金融政策の更なる継続を見込み、期を通じて同中立から長めでコントロールしました。
- ・ 欧州においては、期を通じてスペインをベンチマーク比オーバーウェイトで維持、イタリア、ベルギーは同中立からオーバーウェイトでコントロールしました。フランスは期を通じて同アンダーウェイトで維持し、ドイツ、オランダは同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。
- ・ カントリーアロケーション戦略（通貨配分）では、景気の相対感等に着目し通貨配分をコントロールしました。米ドルは期首から2019年4月にかけてベンチマーク比中立からアンダーウェイトでコントロールし、その後12月上旬まで同中立からオーバーウェイトでコントロール、12月中旬に同アンダーウェイトに変更しました。ユーロは期首から4月下旬まで同オーバーウェイトとし、その後は同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。英ポンドは期首から10月まで同中立からアンダーウェイトでコントロールし、11月上旬から同オーバーウェイトに変更しました。カナダドル、メキシコペソ、ノルウェークローネは期を通じて同中立からオーバーウェイト、豪ドル、南アフリカランドは期を通じて同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。

●当該投資信託のベンチマークとの差異について  
(プラス要因)

- ・金利低下局面で、欧州のデュレーションをベンチマーク比長めで維持したことがプラス要因となりました。
- ・スペイン、イタリアをベンチマーク比オーバーウェイトとしていたことがプラス要因となりました。

(マイナス要因)

- ・ノルウェークローネをベンチマーク比オーバーウェイトとしていたことがマイナス要因となりました。

○今後の運用方針

- ・金利戦略においては、各国の景気動向に加え、財政政策・金融政策を含む各種政策や市場の内部要因が長期金利へ与える影響を考慮し、デュレーションなどのコントロールを行います。その中で、欧州では各国の財政状況や政策対応などを重視した銘柄選別に注力します。また、カントリーアロケーション戦略においては、各国のファンダメンタルズ状況や投資家のリスク選好度を重視し、環境見通しの変化に対応して調整を行う方針です。債券の組入比率は高位を維持し、信用力の高い国債中心の組み入れを維持する方針です。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年12月18日～2019年12月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 6	% 0.020	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(6)	(0.020)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	6	0.020	
期中の平均基準価額は、29,658円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2018年12月18日～2019年12月16日)

## 公社債

		買付額	売付額
外	アメリカ	千アメリカドル 94,288	千アメリカドル 105,243
	カナダ	千カナダドル 21,110	千カナダドル 31,800
	メキシコ	千メキシコペソ 384,143	千メキシコペソ 204,394
	ユーロ	千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	国債証券 19,141	32,534
	イタリア	国債証券 32,405	48,355
	フランス	国債証券 11,330	—
	オランダ	国債証券 1,053	7,226
	スペイン	国債証券 30,524	30,622
	ベルギー	国債証券 10,294	13,805
	アイルランド	国債証券 8,134	—
	イギリス	国債証券 千イギリスポンド 28,774	千イギリスポンド 25,667 (1,000)
	スウェーデン	国債証券 千スウェーデンクローネ —	千スウェーデンクローネ 2,205
	国	ノルウェー	国債証券 千ノルウェークローネ 151,931
ポーランド		国債証券 千ポーランドズロチ 1,582	千ポーランドズロチ 1,684
オーストラリア		国債証券 千オーストラリアドル 11,897	千オーストラリアドル 242
シンガポール		国債証券 千シンガポールドル 118	千シンガポールドル —
マレーシア		国債証券 千マレーシアリンギット 3,641	千マレーシアリンギット —
南アフリカ		国債証券 千南アフリカランド 84,472	千南アフリカランド 81,911

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ( )内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○利害関係人との取引状況等

(2018年12月18日～2019年12月16日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 21,973	百万円 3,631	% 16.5	百万円 24,925	百万円 3,926	% 15.8

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

## ○組入資産の明細

(2019年12月16日現在)

## 外国公社債

## (A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 162,600	千アメリカドル 173,060	千円 18,938,002	% 42.6	% —	% 19.1	% 16.1	% 7.3
カナダ	千カナダドル 9,800	千カナダドル 9,967	827,671	1.9	—	1.9	—	—
メキシコ	千メキシコペソ 255,000	千メキシコペソ 259,479	1,492,009	3.4	—	3.1	0.3	—
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	10,500	11,162	1,358,925	3.1	—	2.2	—	0.8
イタリア	30,000	33,880	4,124,622	9.3	—	2.6	6.7	—
フランス	23,000	25,201	3,068,056	6.9	—	2.7	2.8	1.4
オランダ	1,000	1,080	131,510	0.3	—	0.3	—	—
スペイン	34,000	41,455	5,046,776	11.3	—	11.3	—	—
ベルギー	7,500	8,467	1,030,810	2.3	—	2.3	—	—
アイルランド	10,500	11,814	1,438,273	3.2	—	3.2	—	—
イギリス	千イギリスポンド 17,100	千イギリスポンド 22,574	3,298,878	7.4	—	7.4	—	—
スウェーデン	千スウェーデンクローネ 11,000	千スウェーデンクローネ 12,253	142,880	0.3	—	0.2	0.1	0.1
ノルウェー	千ノルウェークローネ 4,000	千ノルウェークローネ 4,089	49,528	0.1	—	0.1	—	—
ポーランド	千ポーランドズロチ 8,000	千ポーランドズロチ 8,726	248,003	0.6	—	0.3	0.2	—
オーストラリア	千オーストラリアドル 10,600	千オーストラリアドル 11,580	871,669	2.0	—	2.0	—	—
シンガポール	千シンガポールドル 1,700	千シンガポールドル 1,906	154,092	0.3	—	0.3	—	—
マレーシア	千マレーシアリンギット 10,500	千マレーシアリンギット 10,951	289,230	0.7	—	0.5	0.2	—
南アフリカ	千南アフリカランド 1,000	千南アフリカランド 840	6,333	0.0	—	0.0	—	—
合 計	—	—	42,517,277	95.6	—	59.6	26.4	9.6

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

## (B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄		当 期 末					償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円		
国債証券	1.625 T-NOTE 260215	1.625	8,000	7,953	870,310	2026/2/15	
	1.75 T-NOTE 230515	1.75	14,000	14,054	1,538,004	2023/5/15	
	2 T-NOTE 221031	2.0	20,000	20,212	2,211,853	2022/10/31	
	2 T-NOTE 250815	2.0	17,000	17,258	1,888,650	2025/8/15	
	2.25 T-NOTE 210430	2.25	17,000	17,137	1,875,352	2021/4/30	
	2.5 T-NOTE 210131	2.5	7,500	7,570	828,387	2021/1/31	
	2.625 T-NOTE 290215	2.625	16,100	17,204	1,882,673	2029/2/15	
	2.75 T-NOTE 240215	2.75	26,000	27,135	2,969,434	2024/2/15	
	2.875 T-BOND 490515	2.875	6,000	6,806	744,807	2049/5/15	
	3.125 T-BOND 430215	3.125	4,000	4,646	508,473	2043/2/15	
	3.125 T-BOND 440815	3.125	2,000	2,333	255,399	2044/8/15	
	3.875 T-BOND 400815	3.875	7,000	9,009	985,938	2040/8/15	
	4.5 T-BOND 360215	4.5	4,000	5,390	589,930	2036/2/15	
	4.75 T-BOND 410215	4.75	5,000	7,199	787,810	2041/2/15	
特殊債券	1.625 BK NEDERLAN 210419	1.625	5,000	4,989	546,000	2021/4/19	
普通社債券	3.875 COOPERATIEV 220208	3.875	4,000	4,157	454,975	2022/2/8	
小 計					18,938,002		
カナダ			千カナダドル	千カナダドル			
国債証券	1.5 CAN GOVT 260601	1.5	6,300	6,263	520,102	2026/6/1	
	2.25 CAN GOVT 290601	2.25	3,500	3,703	307,569	2029/6/1	
小 計					827,671		
メキシコ			千メキシコペソ	千メキシコペソ			
国債証券	10 MEXICAN BONOS 241205	10.0	10,000	11,391	65,499	2024/12/5	
	5.75 MEXICAN BONO 260305	5.75	100,000	95,038	546,468	2026/3/5	
	6.5 MEXICAN BONOS 220609	6.5	10,000	9,959	57,269	2022/6/9	
	7.5 MEXICAN BONOS 270603	7.5	110,000	114,466	658,179	2027/6/3	
8.5 MEXICAN BONOS 381118	8.5	25,000	28,624	164,592	2038/11/18		
小 計					1,492,009		
ユーロ			千ユーロ	千ユーロ			
ドイツ	国債証券	0 SCHATS 200612	—	3,000	3,009	366,393	2020/6/12
		0.25 BUND 280815	0.25	6,500	6,856	834,711	2028/8/15
		1.25 BUND 480815	1.25	1,000	1,296	157,820	2048/8/15
イタリア	国債証券	0.95 ITALY GOVT 230301	0.95	3,000	3,074	374,309	2023/3/1
		1.75 ITALY GOVT 240701	1.75	4,000	4,230	515,050	2024/7/1
		1.85 ITALY GOVT 240515	1.85	16,000	17,006	2,070,394	2024/5/15
		3.85 ITALY GOVT 490901	3.85	3,000	3,985	485,156	2049/9/1
		4.75 ITALY GOVT 280901	4.75	2,000	2,613	318,170	2028/9/1
5 ITALY GOVT 400901	5.0	2,000	2,969	361,541	2040/9/1		
フランス	国債証券	0 O. A. T 230325	—	10,000	10,193	1,240,934	2023/3/25
		1.25 O. A. T 360525	1.25	4,000	4,560	555,247	2036/5/25
		2 O. A. T 480525	2.0	4,000	5,310	646,557	2048/5/25
	普通社債券	2.25 BNP PARIBAS 210113	2.25	5,000	5,136	625,316	2021/1/13
オランダ	国債証券	0.75 NETH GOVT 270715	0.75	1,000	1,080	131,510	2027/7/15
スペイン	国債証券	1.95 SPAIN GOVT 260430	1.95	18,000	20,142	2,452,135	2026/4/30

銘柄			当 期 末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
スペイン	国債証券	2.35 SPAIN GOVT 330730	2.35	9,000	10,950	1,333,139	2033/7/30
		4.9 SPAIN GOVT 400730	4.9	2,000	3,456	420,744	2040/7/30
		5.9 SPAIN GOVT 260730	5.9	5,000	6,906	840,756	2026/7/30
ベルギー	国債証券	0.9 BEL GOVT 290622	0.9	5,800	6,309	768,146	2029/6/22
		1.6 BEL GOVT 470622	1.6	700	854	103,998	2047/6/22
		4.5 BEL GOVT 260328	4.5	1,000	1,303	158,665	2026/3/28
アイルランド	国債証券	1 IRISH GOVT 260515	1.0	5,000	5,394	656,705	2026/5/15
		1.1 IRISH GOVT 290515	1.1	3,500	3,863	470,360	2029/5/15
		2 IRISH GOVT 450218	2.0	1,000	1,313	159,886	2045/2/18
		2.4 IRISH GOVT 300515	2.4	1,000	1,242	151,321	2030/5/15
小 計						16,198,976	
イギリス				千イギリスポンド	千イギリスポンド		
	国債証券	0.875 GILT 291022	0.875	7,100	7,159	1,046,238	2029/10/22
		1.75 GILT 490122	1.75	500	556	81,324	2049/1/22
		4.25 GILT 320607	4.25	4,500	6,256	914,306	2032/6/7
		4.25 GILT 551207	4.25	3,000	5,678	829,842	2055/12/7
		6 GILT 281207	6.0	2,000	2,923	427,167	2028/12/7
		小 計					
スウェーデン				千スウェーデンクローネ	千スウェーデンクローネ		
	国債証券	1 SWD GOVT 261112	1.0	4,000	4,311	50,271	2026/11/12
		1.5 SWD GOVT 231113	1.5	4,000	4,279	49,903	2023/11/13
		3.5 SWD GOVT 390330	3.5	1,000	1,560	18,194	2039/3/30
		5 SWD GOVT 201201	5.0	2,000	2,102	24,511	2020/12/1
		小 計					
ノルウェー				千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ		
	国債証券	1.75 NORWE GOVT 250313	1.75	4,000	4,089	49,528	2025/3/13
小 計						49,528	
ポーランド				千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ		
	国債証券	3.25 POLAND 250725	3.25	4,500	4,831	137,323	2025/7/25
		5.75 POLAND 220923	5.75	3,500	3,894	110,680	2022/9/23
小 計						248,003	
オーストラリア				千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
	国債証券	2.25 AUST GOVT 280521	2.25	8,000	8,669	652,532	2028/5/21
		2.75 AUST GOVT 271121	2.75	2,600	2,911	219,137	2027/11/21
小 計						871,669	
シンガポール				千シンガポールドル	千シンガポールドル		
	国債証券	2.75 SINGAPORGV 460301	2.75	100	112	9,087	2046/3/1
		3.5 SINGAPORGV 270301	3.5	1,600	1,794	145,005	2027/3/1
小 計						154,092	
マレーシア				千マレーシアリンギット	千マレーシアリンギット		
	国債証券	3.882 MALAYSIAGOV 220310	3.882	3,000	3,053	80,648	2022/3/10
		3.885 MALAYSIAGOV 290815	3.885	3,000	3,106	82,039	2029/8/15
		3.9 MALAYSIAGOV 261130	3.9	3,000	3,097	81,795	2026/11/30
		4.935 MALAYSIAGOV 430930	4.935	1,500	1,694	44,746	2043/9/30
小 計						289,230	

銘柄	当 期 末				
	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
			外貨建金額	邦貨換算金額	
南アフリカ 国債証券 7 SOUTH AFRICA 310228	%	千南アフリカランド	千南アフリカランド	千円	
小 計	7.0	1,000	840	6,333	2031/2/28
合 計				6,333	
				42,517,277	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## ○投資信託財産の構成

(2019年12月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 42,517,277	% 89.0
コール・ローン等、その他	5,228,357	11.0
投資信託財産総額	47,745,634	100.0

(注) 期末における外貨建純資産（44,303,366千円）の投資信託財産総額（47,745,634千円）に対する比率は92.8%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=109.43円	1 カナダドル=83.04円	1 メキシコペソ=5.75円	1 ユーロ=121.74円
1 イギリスポンド=146.13円	1 スウェーデンクローネ=11.66円	1 ノルウェークローネ=12.11円	1 ポーランドズロチ=28.42円
1 オーストラリアドル=75.27円	1 シンガポールドル=80.81円	1 マレーシアリングギット=26.41円	1 南アフリカランド=7.54円

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年12月16日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	55,027,421,589
コール・ローン等	506,707,843
公社債(評価額)	42,517,277,962
未収入金	11,696,133,688
未収利息	284,587,113
前払費用	22,714,983
(B) 負債	10,551,945,140
未払金	10,370,092,125
未払解約金	181,852,500
未払利息	515
(C) 純資産総額(A-B)	44,475,476,449
元本	14,491,789,760
次期繰越損益金	29,983,686,689
(D) 受益権総口数	14,491,789,760口
1万口当たり基準価額(C/D)	30,690円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 15,492,160,023円  
 期中追加設定元本額 1,174,657,581円  
 期中一部解約元本額 2,175,027,844円  
 また、1口当たり純資産額は、期末3,0690円です。

## ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ バランスインカムオープン(毎月決算型)	4,151,685,502円
三菱UFJ 海外債券オープン	4,025,843,280円
三菱UFJ 海外債券オープン(3ヵ月決算型)	3,650,372,568円
三菱UFJ 国際海外債券オープン(適格機関投資家限定)	1,401,212,145円
三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド	500,676,741円
三菱UFJ 世界バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)	327,809,756円
三菱UFJ 海外債券オープンVA(適格機関投資家限定)	78,585,835円
三菱UFJ 世界バランスファンド25VA(適格機関投資家限定)	76,107,756円
三菱UFJ ライフプラン50	49,426,182円
三菱UFJ ライフプラン50VA(適格機関投資家限定)	27,229,571円
三菱UFJ ライフプラン25	24,782,961円
三菱UFJ グローバルバランス(積極型)	24,190,859円
三菱UFJ グローバルバランス(安定型)	19,682,674円
三菱UFJ <DC>グローバルバランス60型	15,035,112円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド(安定成長型)	14,131,262円
三菱UFJ <DC>グローバルバランス40型	12,822,030円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤーファンド2030	12,362,795円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤーファンド2040	11,280,028円
三菱UFJ ライフプラン75	11,160,598円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド(安定型)	11,135,907円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド(成長型)	8,112,654円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド(安定型)	7,691,608円
三菱UFJ <DC>グローバルバランス20型	6,749,528円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド(安定成長型)	6,070,918円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド(積極型)	4,892,948円

## ○損益の状況 (2018年12月18日~2019年12月16日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	1,020,555,630
受取利息	1,021,434,948
支払利息	△ 879,318
(B) 有価証券売買損益	1,147,026,209
売買益	3,348,983,615
売買損	△ 2,201,957,406
(C) 保管費用等	△ 8,660,032
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,158,921,807
(E) 前期繰越損益金	29,666,748,227
(F) 追加信託差損益金	2,325,271,598
(G) 解約差損益金	△ 4,167,254,943
(H) 計(D+E+F+G)	29,983,686,689
次期繰越損益金(H)	29,983,686,689

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

三菱UFJ ライフ・バランスファンド (積極型)	3,996,467円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (成長型)	3,657,894円
三菱UFJ グローバルバランスVA	1,804,095円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2030	1,252,759円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2040	1,024,804円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2020	936,541円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2020	65,982円
合計	14,491,789,760円